

平成 21年 10月 21日

各 位

上場会社名 日本鑄造株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 菅昌 徹朗
 (コード番号 5609)
 問合せ先責任者 財務部長 阿部 俊彦
 (TEL 044-322-3751)

平成22年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年4月22日に公表いたしました平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の第2四半期累計期間の予想値と本日公表の平成22年3月期第2四半期累計期間の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、通期の業績予想につきましても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期 第2四半期累計期間の業績予想との差異（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(連結)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,400	290	260	140	3.33
今回実績(B)	6,585	399	360	241	5.74
増減額(B-A)	△ 814	109	100	101	
増減率(%)	△ 11.0	37.8	38.8	72.2	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	9,940	891	887	535	12.73

(個別)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,000	270	240	130	3.09
今回実績(B)	6,024	383	354	260	6.20
増減額(B-A)	△ 975	113	114	130	
増減率(%)	△ 13.9	42.2	47.6	100.4	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	9,345	851	851	513	12.21

第2四半期累計期間業績予想との差異の理由

半導体業界向け機能材を中心とした素形材分野の大幅な減収により、売上高は当初予想を下回ったものの、固定費削減等のコスト合理化により、営業利益、経常利益、当期純利益はそれぞれ予想を上回りました。

2. 平成22年 3月期 通期業績予想の修正（平成 21年 4月 1日～平成 22年 3月 31日）

（連結）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,400	680	620	330	7.85
今回発表予想(B)	13,200	680	620	380	9.04
増減額(B-A)	△ 2,200	—	—	50	
増減率(%)	△ 14.3	—	—	15.2	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	19,880	1,310	1,259	543	12.94

（個別）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,400	640	580	310	7.37
今回発表予想(B)	12,400	640	580	380	9.04
増減額(B-A)	△ 2,000	—	—	70	
増減率(%)	△ 13.9	—	—	22.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	18,506	1,286	1,241	547	13.02

通期業績予想の修正の理由

最近の業績動向を踏まえ年間の業績見通しにつきましては、上記のごとく修正いたします。

以 上